

# 令和5年度における東京都保険者協議会の取組について(案)

## 1 促進月間を活用した広報活動の実施【継続実施】

### ①促進月間の設定と共同の広報活動

- ・ 保険者が共同で被保険者等に対する集中した啓発を行うため、東京都保険者協議会として促進月間【禁煙週間（5月下旬～）、健康増進普及月間（9月）、乳がん月間（10月）、糖尿病予防月間（11月）及び後発医薬品使用促進月間（2月）】を設定し、あわせて促進月間に関する啓発資材をホームページに掲載する。
- ・ 啓発資材は、厚労省、東京都等が作成したポスター・リーフレットを活用する。

### ②都及び東振協が実施するイベント等（大腸がんウォーク等）への協力及び参加者への啓発実施

## 2 保険者間の情報共有【継続実施】

### ①保険者協議会HPを活用した情報提供

- ・ 各保険者間での取組の情報共有や、保健・医療に関する有益な情報を容易に収集するため、保険者協議会ホームページに構成団体や保健医療関連団体のWebサイトのリンクを張る。  
感染症予防、歯の健康等、時期に応じたテーマについて情報提供を行う。

### ②保険者向け機関誌への記事掲載

- ・ 東京都国保連合会及び健康保険組合連合会東京連合会の機関誌等に保険者協議会の取組内容の記事掲載を依頼する。

## 3 研修会の実施【継続実施】

特定保健指導などの保健事業等について、担当者の資質を向上するため、プログラム研修会（初級編、中・上級編、専門職編）、保健事業に関する研修会、データ分析に関する研修会を実施（動画配信形式）

## 4 保険者の取組事例の構造化【継続実施】

特定健康診査、特定保健指導、生活習慣病重症化予防等の分野における保険者の取組を構造化して横展開

## 5 特定健診データを活用した被保険者の健康状態等の分析【継続実施】

特定健診データを活用し、コロナ禍における被保険者の健康状態の変化の傾向を把握して保険者に周知